

事業所における自己評価結果(公表)

児童発達支援・放課後等デイサービス
2022.2.20 児童通所支援センターラブアリス函館若松

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別課題と運動の時間などのスペースを分けて活動しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			職員間での共有を徹底しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された空間になっているか。また、障がい特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			児童が活動や移動をし易い動線を確保しています。
	4	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	○			毎日の掃除、消毒を徹底し清潔で心地よく過ごせる環境になるよう努めています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日職員間での振り返りを行い、次の日からの業務に活かしています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート実施後、職員間で共有し改善すべき点を話し合っています。
	7	保護者等のアンケート調査の実施結果から保護者等の意向等を踏まえ、事業所として、この自己評価を行うとともに、その結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			アンケート結果をホームページで公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	法人内に内部監査室を設置し実施しております。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			積極的に研修会に参加しています。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	○			保護者の方と今後の課題を共有して個別支援計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントツールを使用して評価しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			個々に合わせた支援内容を細かく設定しています。
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	○			職員間で共有し、個別支援計画に沿って支援を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で話し合いを行いプログラムを立案しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月イベントを設定して活動しています。
	16	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みや祝日に応じて支援を行っています。
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	○			個々に合わせた支援内容を細かく設定しています。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝、必ず打ち合わせを行っています。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に必ず振り返りを行い、次の日からの支援に活かしています。
20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			その日のことはその日のうちに記録に残し、次回からの支援に活かしています。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	定期的にモニタリングを行い個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			振り返りの際に個別支援計画の見直しを話し合っています。
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			適切に対応しています。
	23	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加しています。
	24	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要に応じて情報共有を行っています。
	25	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校との情報共有を積極的に行っています。
	26	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園、特別支援学校(幼稚部)、他の児童発達支援事業所等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			現在、コロナウィルスの影響で電話で情報共有を行っています。
	27	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等、小学校、特別支援学校(商学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解に努めているか	○			事業所内での様子を細かく情報共有しています。
	28	学校を卒業し、事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在、対象の利用者様がおりません。
	29	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			情報共有を積極的に行い、相談や助言をしながら支援を行っています。
	30	保育所や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブ、児童館等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後交流の機会を設けていきたいです。
	31	(地域自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○	今後交流の機会を設けていきたいです。
保護者への説明責任等	32	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に課題や通所時の様子を共有させて頂き、半年に一度面談の機会を設けています。
	33	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			○	今後行っていきたいと考えています。
	34	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。
	35	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			個別支援計画作成後、保護者の方へ説明を行い、同意を得ています。
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時や連絡ノートで相談への助言を行っています。
	37	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在コロナウィルスの影響により保護者会の開催ができていません。
	38	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			適切に対応しています。
	39	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月おたよりを発行し、次月のイベントや当月の活動内容を報告しています。
	40	個人情報に十分注意しているか	○			十分に注意し取り扱っています。
	41	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	○			個々に合わせたコミュニケーションを図っています。
	42	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在コロナウィルスの影響により開催ができていません。

非常時等の対応	43	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルに応じて、1年に2回、事業所内で避難訓練を行っています。
	44	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			マニュアルに応じて、1年に2回、事業所内で避難訓練を行っています。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を職員全員、受講し適切に対応しています。
	46	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			契約時に保護者の方から情報共有して頂いています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか		○		身体拘束を行わないことを前提とし、緊急性、非代替性、一時性であることを条件に緊急止むを得ず行う際は記録に残し、保護者様には説明の上同意をいただいております。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に保護者の方から情報共有して頂いています。
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎日の振り返りに事業所内で共有し記録に残しています。

【この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。